

高気圧酸素治療業務基礎研修会

2018年の診療報酬改定以降、高気圧酸素治療では救急・非救急が撤廃され、収益性も改善されたことにより、新規導入や装置の増台を行う施設が増加しています。臨床工学技士は高気圧酸素治療装置の操作だけではなく、運営においても中心的な役割を担っていることから、当会では、安全かつ質の高い医療の提供ならびに臨床工学の発展に貢献することを目的に専門臨床工学制度を立ち上げ、高気圧酸素治療専門臨床工学技士制度を制定いたしました。

一方で、臨床工学技士の高気圧酸素治療業務においては、付帯する業務を含め適切な治療を提供するために様々な基礎的知識の習得が望まれるため、今年度も引き続き、高気圧酸素治療業務基礎研修会を実施することとなりました。

高気圧酸素治療業務に関わり始めた、またはこれから業務に従事する臨床工学技士を対象とした基礎的な研修会となっておりますので、該当する臨床工学技士の方々の多くの参加をお待ちしております。

尚、新型コロナウイルス感染拡大防止を考慮しeラーニングでの開催となっております。本研修会の趣旨をご理解いただき、積極的な参加をお願いいたします。
(※本紹介文は2023年度作成)

開催概要

- 第1回開催 受講期間 2023年8月1日(火)～8月30日(水)
申込期間 2023年6月7日(水)～6月20日(火)
- 第2回開催 受講期間 2024年1月15日(月)～2月13日(火)
申込期間 2023年11月8日(水)～11月21日(火)
- 受講料 会員 6,000円 非会員 10,000円※
※但し、4,000円の差額は当会が開催する講習会・研修会事業への協賛金として取り扱う。
- 受講対象者 国家資格を有する医療従事者（臨床工学技士および他の医療職種）
- 申込方法 当会会員情報システム“e-プリバド”よりお申し込み下さい。
<https://www.ja-ces.or.jp/jsc/omoushikomi/>
- その他 「高気圧酸素治療関連専門臨床工学技士認定制度」に係る
本研修会取得単位は、10単位となります。



注意事項

- ①お申込み時、e-プリバドに登録されているメールアドレス・郵送物指定送付先住所をご確認ください。
- ②お申込み後にe-プリバド情報を変更した場合は、必ず seminar@ja-ces.or.jp へご連絡ください。
- ③当会会員の方は、必ず「e-プリバド会員用」よりお申込みを行ってください。
※当会会員の方が「e-プリバド非会員用」にてお申込みを行った場合、受講料は非会員価格となります。
また、お申込み後の変更はできません。
- ④受講期間中に全ての講義を視聴できなければ修了証は発行されません。
- ⑤受講期間を過ぎると視聴できません。詳しい受講方法はJSCホームページをご参照ください。

2023年度【eラーニング】

高気圧酸素治療業務基礎研修会 プログラム

講義内容		講 師	講義時間	最終更新
講義 1	高気圧酸素治療装置の機器管理	戸畑共立病院 臨床工学科 灘吉 進也 先生	65分	2021
講義 2	高気圧酸素治療概論	公立陶生病院 臨床工学部 野堀 耕佑 先生	40分	2021
講義 3	高気圧酸素治療の安全管理・感染管理	宇治徳洲会病院 臨床工学科 太田 雅文 先生	55分	2021
講義 4	高気圧酸素治療の適応疾患①	済生会熊本病院 臨床工学部 坂上 正道 先生	55分	2021
講義 5	高気圧酸素治療の適応疾患②	群馬大学医学部附属病院 MEサプライセンダー 金田 智子 先生	35分	2021